

RS1 [シース測温抵抗体] 端子箱付 ストレートタイプ



【製品概要】

RS1は、端子箱付としては最もシンプルな形状のシース測温抵抗体です。ルーズフランジ (LFL) やコンプレッションフィッティング (CFG) と組み合わせる事により、シース長の調節が可能な挿入型としてダクトやタンク等の温度計測に使用できます。

【標準仕様】

素子 : Pt100Ω 抵抗素子
 導線方式 : 3線式
 許容差 : クラスA
 $\pm(0.15 + 0.002 | t |)$
 クラスB
 $\pm(0.3 + 0.005 | t |)$
 測定電流 : 1mA
 素子数 : シングル、ダブル
 絶縁抵抗 : 125Vにて100MΩ以上

【特別仕様】

- ◇変換器内蔵 (DC4~20mA出力)
※シングルエレメントのみ
- ◇シース部曲げ加工

【オプション】

- ◇ルーズフランジ (LFL)………P91
- ◇コンプレッションフィッティング (CFG)………P92

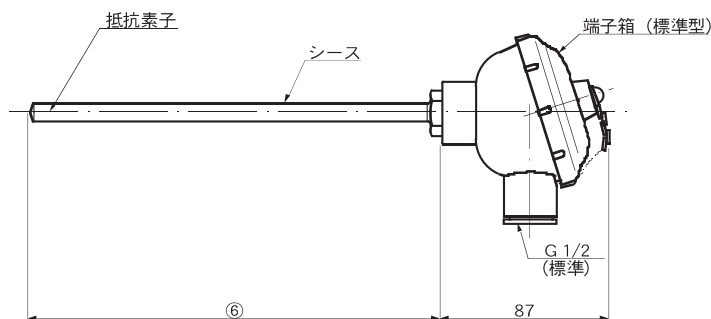
【型式構成】

RS1 - □ □ □ □ - □ - □ - □
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

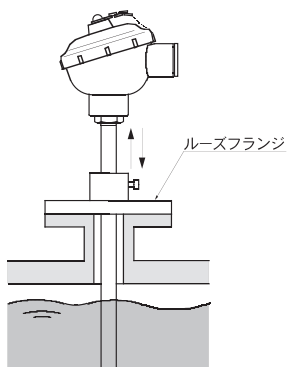
項目	コード	仕様
基本型式	RS1	端子箱付シース測温抵抗体 ストレートタイプ
① 許容差	A	JIS クラス A Pt100Ω
	B	JIS クラス B Pt100Ω
	JA	旧JIS クラス A JPt100Ω
	JB	旧JIS クラス B JPt100Ω
② 使用温度	L	低温用 (-196~+100℃)
	M	中温用 (0~+350℃)
	H	高温用 (0~+500℃)
③ 素線数	S	シングルエレメント
	D	ダブルエレメント
④ 端子箱	N	標準型 アルミダイカスト (防滴)
	F	特殊型 フェノール樹脂 (防滴)
	T	両口型 (2方向) アルミ鑄造 (防滴)
	W	両口型 (同方向) アルミ鑄造 (防滴)
	K	小型 アルミダイカスト (防滴)
⑤ シース外径	E	φ3.2mm (SUS316) ※シングルエレメントのみ
	F	φ4.8mm (SUS316)
	G	φ6.4mm (SUS316)
	H	φ8.0mm (SUS316)
⑥ 挿入長	□□□	端子箱下長さ (mm)
⑦ 特記事項	N	標準
	S	特殊仕様をご指定ください

※シース先端には抵抗素子が入っていますので、先端から100mm以内では曲げないで下さい。
 ※最小曲げ半径はシース外径の5倍以上として下さい。

【外形図】



【使用例】



試験的に計測位置の深さを変える場合や、現地で深さを調節する場合等は、オプションのルーズフランジ等と組み合わせて使用します。
 ただし、ルーズフランジ、ルーズねじは気密性がありません。又、コンプレッションフィッティングはある程度の気密性はありますが、一度締め付けると、位置の変更ができませんのでご注意下さい。

●保護管タイプは『R01』の製品仕様書をご覧ください。